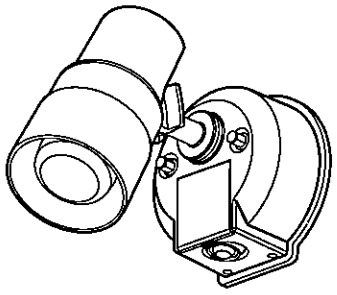
Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明書別添付

住宅用照明器具（FreePaスポットライト）



品番　HWC2108BE（オフブラック）　HWC2108SE（シルバーグレーメタリック）
HWC2108WE（ホワイト）　HWC2108YE（プラチナメタリック）

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ　施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明書は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

禁止	してはいけない内容です。
必ず守る	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

必ず守る

●ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

必ず守る

●カバーは確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電の原因となります。

分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

必ず守る

●照明器具には寿命があります。設置して１０年経つと外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検、交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎１年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●ランプ交換、お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

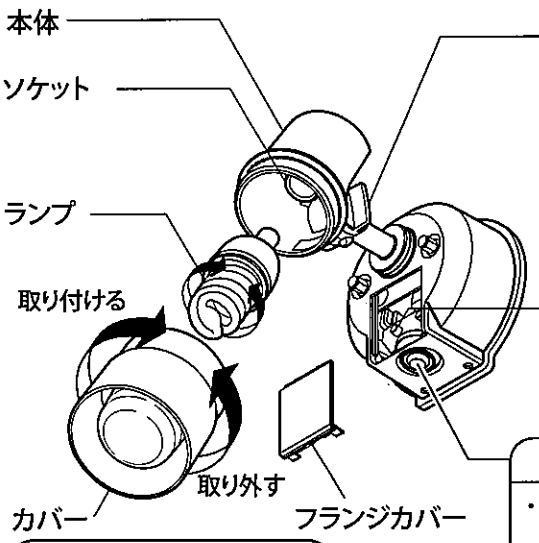
必ず守る

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

接触禁止

●点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

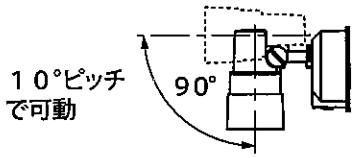
各部のなまえ



カバーは、ガラスの製法上、気泡が入る場合があります。（異常ではありません）

上下角度調整ツマミ

●上下照射方向の調整に使用します。



調整ツマミ

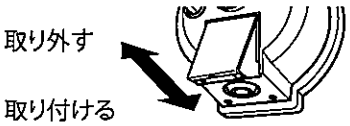
使いかたに合わせて、調整してください。
（☞３ページ参照）

検知部

・周囲の明るさを検知する「明るさセンサ」と、人の動きによる温度変化を検知する「人センサ」が内蔵されています。
・左右方向に約１０度動きます。

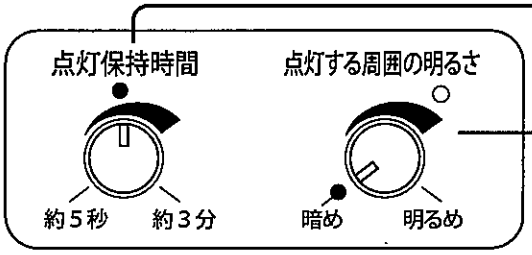
フランジカバーの取り付け・取り外しかた

●調整ツマミの設定はフランジカバーを外して行なってください。



フランジカバーは必ず取り付けて使用してください。外したまま使用すると水が浸入し、感電、故障の原因となります。

調節ツマミのはたらき



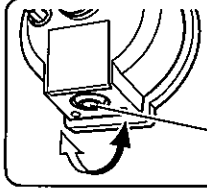
●「点灯保持時間」ツマミ

人がいなくなった後、どれくらい点灯させておくかを調整します。
・約５秒から約３分のあいだで調整できます。

●「点灯する周囲の明るさ」ツマミ

周囲がどれくらい暗くなったら、人が近づいたとき点灯が始まるかを調整します。
・右に回すほど、明るいうちから動作するようになります。
・右いっぱいに回すと、周囲の明るさに関係なく動作するようになります。

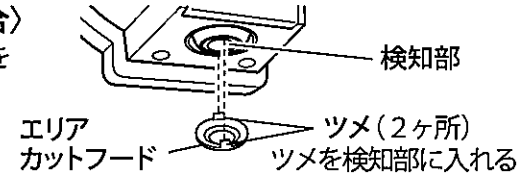
センサの検知範囲



検知部は、左右に約１０度動きます。

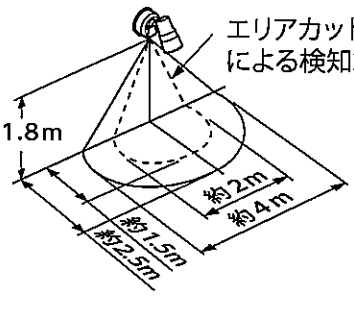
〈検知エリアを狭くしたい場合〉

検知部にエリアカットフードをツメ（２ヵ所）で取り付ける。

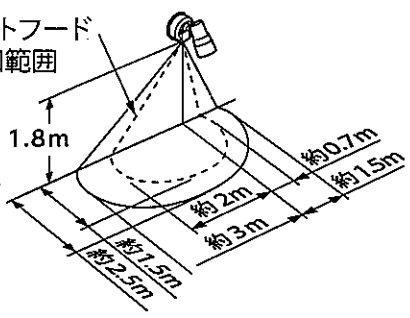


検知範囲の目安（器具取付高さ１.８mの場合）

標準状態



１０度可動させた場合



ご注意

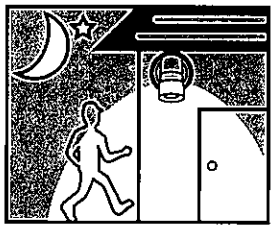
●この器具のセンサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。そのため、動物、自動車など人以外の動きも検知して照明が点灯する場合があります。また、静止状態の人などは検知しない場合があります。
●検知範囲は気温、服装、移動速度、進入方向、体温、器具の取付高さや傾きなどにより変化します。
●夏場など、気温が体温に近い状態になると、温度変化が小さいため検知しない場合があります。
●センサの性能上、器具に向かってまっすぐ近づいた場合、器具の近くまで近づかないと検知しないことがありますが、器具の故障ではありません。

おすすめの使いかたの設定方法

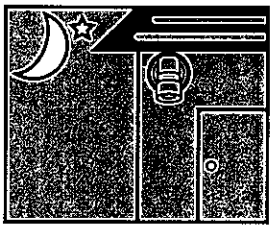
●壁スイッチをＯＦＦにしてフランジカバーを外してください。(☞２ページ参照)

<おすすめの設定にしたとき>

●昼間は点灯しません

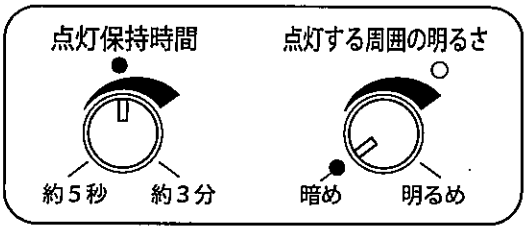


人が近づくと、１００％の明るさで点灯。



人が離れると約１分後に消灯。

〈おすすめの設定〉



1 点灯保持時間ツマミを設定する

人が検知範囲からいなくなる又は、静止してからの点灯時間を設定することができます。

・凹部をお好みの位置に合わせてください。
・「黒丸」約１分での使用がおすすめです。

メモ

●壁スイッチをＯＮにした直後は、周囲の明るさに関係なくランプが点灯します。また、点灯中検知範囲に人が入ると点灯時間が延長されますが異常ではありません。
●壁スイッチはＯＮにした状態でご使用ください。

2 点灯する周囲の明るさツマミを設定する

点灯する周りの明るさを設定できます。「明るめ」側(右方向)に回すと、明るい昼間から動作するようになります。

・凹部をお好みの位置に合わせてください。
・「黒丸」暗めでの使用がおすすめです。

●調整ツマミを設定したらフランジカバーを取り付け、壁スイッチをＯＮにしてください。(☞２ページ参照)

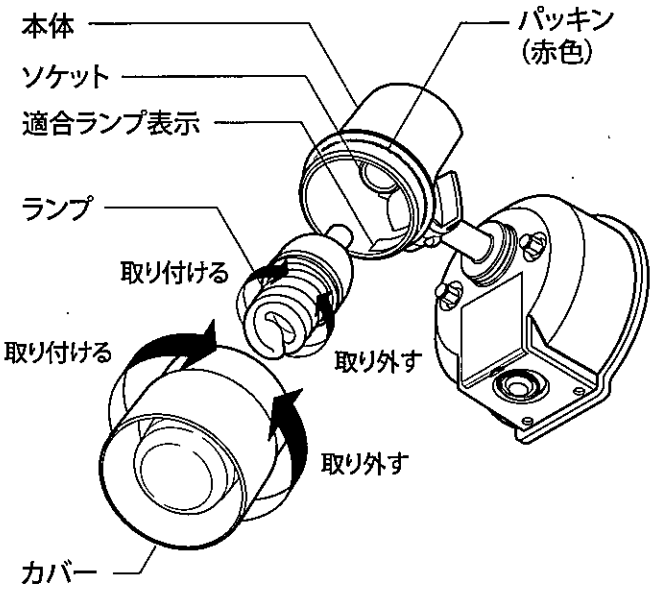
お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（６カ月に１度程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水にひたした布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●検知部（☞２ページ）が汚れますと、センサの感度が鈍くなります。
定期的（６カ月に１度程度）にやわらかい布で清掃してください。

確認 シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので
ふいたり、殺虫剤をかけたりしないで
ください。
変色、破損の原因となります。

●ランプの明るさが低下したり、消灯や点灯を繰り返すと
ランプの寿命です。
ランプを交換してください。
●パナソニック製ランプをお求めください。
種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。
●ランプの種類は器具に表示しています。
白熱灯は使用できません。



ランプの交換方法

①カバーを取り外す
カバーを左に回す。

②ランプを交換する

③カバーを取り付ける
パッキン（赤色）が見えなくなり、カバーと本体の
すき間がなくなるまで右に回す。

⚠ 警告

必ず守る **カバーは確実に取り付ける**
取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

●点灯直後約１０分間は、明るさや光色が若干変化します。
●周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
●ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。
●一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
ＡＣ１００Ｖ	５０/６０Ｈｚ共用	１１．０Ｗ（センサ待機時０．９Ｗ）	Ｄ１５形パルックボールプレミア蛍光灯（Ｅ１７）

●Ｄ１５形パルックボールスパイラル蛍光灯（Ｅ１７）も使用できます。

故障かな?と思ったら　下記の点検をお願いします

●異常があると思われる場合は下記の点検を行ってください。

症状	考えられる原因	処置	参照ページ
センサの検知範囲に人がいないのに点灯している	電源を投入した直後である	電源を投入した直後、一定時間は周囲の明るさに関係なく点灯します。	3ページ
	停電から回復した直後である		
	検知範囲に人以外の熱源がある 例）エアコンの吹き出し口、風などでよく揺れるもの、車の熱やヘッドライト、動物、雨、雷など	センサは、熱源の温度変化を動きとしてとらえます。 そのため人以外の熱源でも点灯する場合があります。 (故障ではありません。)	2ページ
	点灯保持時間が長く設定されている	点灯保持時間ツマミを左に回し、時間設定を変更する。	3ページ
センサの検知範囲に人がいるのに点灯しない	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにする。	——
	ランプが切れている	ランプを交換する。	——
	点灯する周囲の明るさツマミで設定した明るさより、周囲が明るい	点灯する周囲の明るさツマミを「明るめ」方向に回して調整する。	3ページ
	人が静止している	静止している人は検知しません。	2ページ
人が近づいても検知しにくい	検知範囲が適切でない	検知部を調整する。	2ページ
	検知部に汚れや水滴などが付着している	検知部をやわらかい布でふく。	4ページ
	器具に向かってまっすぐ接近している	検知方向を再調整する。 (器具に向かってまっすぐに接近した場合はより近づかないと検知しない場合があります。)	2ページ
	寒冷地などで顔がマフラーで覆われていたり、手袋をしている	このセンサは人の動きによる温度変化を検知するため左記の場合検知しにくいことがあります。 (故障ではありません。)	2ページ
	雨の日に、傘で顔や手が隠れている		
	暑い日などで周囲温度と人体の温度差が少ない		

●処置した後に正常に戻らない場合は、いったん電源を切り約１０秒以上経ってから再び電源を投入してみてください。

それでもなお異常がある場合は、必ず電源を切り、販売店、工事店、別紙ご相談窓口にご相談ください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電　話（　）－

お買い上げ日　年　月　日

●保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名　住宅用照明器具

●品　　番　□HWC2108BE □HWC2108SE □HWC2108WE □HWC2108YE

☑器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

●故障の状況　できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012

HWC2108B-T3A4

N0409-040712